

令和8年度予算見積調書

課室名：産業人材育成課
担当名：総務・職業訓練推進担当
内線：4595

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P87	高等技術専門校訓練等推進事業費			一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練校費	技能向上訓練推進費
事業期間	昭和33年度～	根拠法	職業能力開発促進法第15条の7、第16条	針路分野施策	11104	稼げる力の向上 産業人材の確保・育成	SDGsゴール SDGsターゲット	8-5, 8-6

1 事業概要

求職者、フリーターや新規学卒者の就労を支援するため、高等技術専門校(6校1分校)において職業訓練を実施する。

ア 学卒・離転職者訓練事業費	199,542千円
イ 精神保健相談事業	4,938千円
ウ 地域ニーズに応える高技専魅力アップ事業	20,000千円

2 事業主体及び負担区分

ア【厚生労働省】
職業訓練校費交付金(国定額・県)
職業転換訓練負担金(国1/2・県1/2)
イ(国10/10)、ウ(県10/10)

3 地方財政措置の状況

普通交付税(単位費用)(款)労働費 (細目)職業能力開発費(細節)職業能力開発校費
--

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×81.3人=772,350千円

5 事業説明

(1) 事業内容

ア 学卒・離転職者訓練事業費

求職者等を対象に、職業に必要な技能を習得させる訓練を行うことで即戦力となる人材を育成し、あわせて就職支援指導を行うことで雇用機会の拡大を図る。

概ね55歳未満の就職者等を対象に、高等技術専門校での基礎的訓練と企業での実践系訓練を実施し、安定就労に結び付ける(デュアルシステム)。

イ 精神保健相談事業

高等技術専門校に精神保健福祉士等を配置し、相談体制を確保する。

ウ 地域ニーズに応える高技専魅力アップ事業

高等技術専門校の存在を広くPRし、地域の産業人材育成拠点としての認知度を向上させる。社会環境の変化に応じて高等技術専門校の在り方を見直すことで、魅力向上を図る検討を進める。

(2) 事業計画

ア 学卒・離転職者訓練：延べ21科目 総定員780人

(ア) 二年コース：4校8科目410人定員、一年コース：3校6科目150人定員

(イ) 短期コース：4校5科目180人定員、デュアルシステム：2校2科目40人定員

ウ 地域ニーズに応える高技専魅力アップ事業

(ア) 埼玉技能甲子園(仮称)の開催(9月予定)

(3) 事業効果

ア 学卒・離転職者訓練

(ア) 令和6年度：修了者数317人、就職者(就職中退者を含む)292人、就職率94.0% (うち二・一年コース99.6%)

【活動指標(アウトプット)】高等技術専門校における人材育成数 令和6年度実績385人 令和5年度実績433人

令和4年度実績462人

【成果指標(アウトカム)】県内高等技術専門校に入校し、職業訓練により技能等を習得

埼玉技能甲子園(仮称)来場者数2,000人以上

高校生の高技専の認知度向上(現状：令和6年度 5%⇒目標：令和11年度 30%)

企業の在職者訓練の認知度向上(現状：令和6年度 27%⇒目標：令和11年度 50%)

(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	使用料・手数料	財産収入	諸収入			
決定額	224,480	111,338	43,429	110	2,277		67,326	29,109
前年額	195,371	111,838	44,786	110	2,277		36,360	

事業内訳書

事業名	高等技術専門校訓練等推進事業費		
単位事業名	学卒・離転職者訓練事業費	予算額	199,542千円

○歳入

(単位: 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・職業訓練使用料	42,717	△1,313	高等技術専門校授業料
使用料及び手数料・職業訓練手数料	712	△44	高等技術専門校入校試験手数料
国庫支出金・職業訓練費負担金	22,000	△2,000	【厚生労働省】 職業転換訓練費負担金 負担率 1/2
国庫支出金・職業訓練費補助金	84,400	1,500	【厚生労働省】 職業訓練校費交付金 補助率 定額
財産収入・生産物売扱収入	110	0	実習作品売扱収入
諸収入・実費弁償金	489	0	高等技術専門校車検費戻入
諸収入・雜入	1,788	0	自動車整備科作業収入

単位事業名	学卒・離転職者訓練事業費	予算額	199,542千円
-------	--------------	-----	-----------

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	47,326	10,966	
合計	199,542	9,109	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	131,885	7,638	訓練手当 講師手当 災害・療養・傷病見舞金
旅費	1,723	0	会計年度任用職員旅費 職員旅費
需用費	40,553	△1,174	実習関係経費 リーフレット作成費 パンフレット作成費 電子複写機料 修了証明書等印刷代 修繕費

単位事業名	学卒・離転職者訓練事業費	予算額	199,542千円
-------	--------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	14,686	68	経常費 モバイルルーター通信料 訓練用車車検收入印紙代 各種手数料 整備受託車賠償共済保険料 講師傷害保険料 介護施設実習損害賠償保険料 施設所有（管理）者賠償責任保険料 構内専用車両特約付き企業賠償責任保険料
委託料	5,811	1,514	訓練用パソコン保守委託料 高等技術専門校訓練生就職支援相談業務委託料 入校案内作成委託料 入校試験問題作成委託料
使用料及び賃借料	4,884	1,063	各種施設使用料・借上料・入場料 各種ソフトライセンス料
合計	199,542	9,109	

単位事業名	精神保健相談事業	予算額	4,938千円
-------	----------	-----	---------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・職業訓練費委託金	4,938	0	職業能力開発特別委託金
合計	4,938	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	4,938	0	精神障害者等の受入体制強化委託料
合計	4,938	0	

単位事業名	地域ニーズに応える高技専魅力アップ事業	予算額	20,000千円
-------	---------------------	-----	----------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	20,000	20,000	
合計	20,000	20,000	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	20,000	20,000	埼玉技能甲子園（仮称）開催業務委託 高等技術専門校の在り方検討に資する調査等業務の委託
合計	20,000	20,000	